

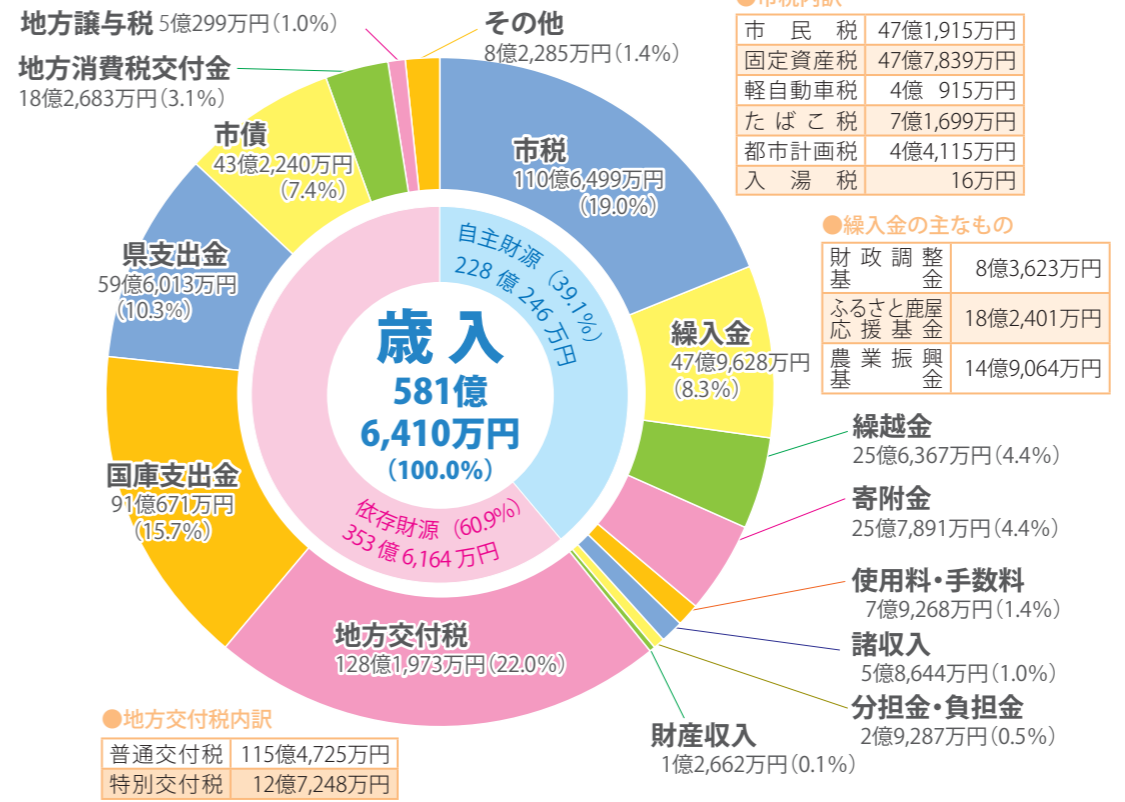
令和元年度 決算を報告します

財政用語集

令和元年度一般会計・特別会計及び企業会計の決算が、市議会12月定例会で承認されました。皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金などが、どのように使われたのかをお知らせします。

問 市財政課 Tel 0994-31-1126

一般会計歳入決算の内訳



●市税内訳

市民税	47億1,915万円
固定資産税	47億7,839万円
軽自動車税	4億 915万円
たばこ税	7億1,699万円
都市計画税	4億4,115万円
入湯税	16万円

●繰入金の主なもの

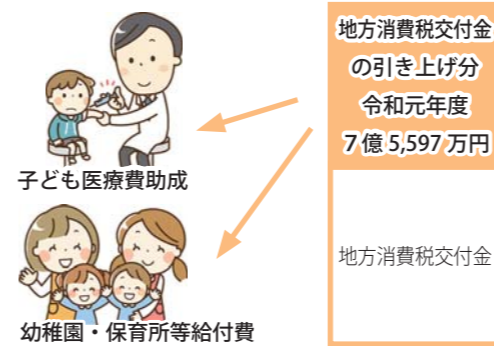
財政調整基金	8億3,623万円
ふるさと鹿屋基金	18億2,401万円
ふるさと農産物振興基金	14億9,064万円

●繰入金の内訳

繰越金	25億6,367万円	4.4%
寄附金	25億7,891万円	4.4%
使用料・手数料	7億9,268万円	1.4%
諸収入	5億8,644万円	1.0%
分担金・負担金	2億9,287万円	0.5%
財産収入	1億2,662万円	0.1%

地方消費税増収分の使われ方

平成26年4月及び令和元年10月に消費税率(国・地方)が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分は、その使い道を明確化し、社会保障に要する経費に充てるものとされています。令和元年度の地方消費税交付金のうち引上げ分の7億5,597万円は、子ども医療費助成や幼稚園・保育所等給付費など子育て支援に関する事業の財源の一部として活用しています。



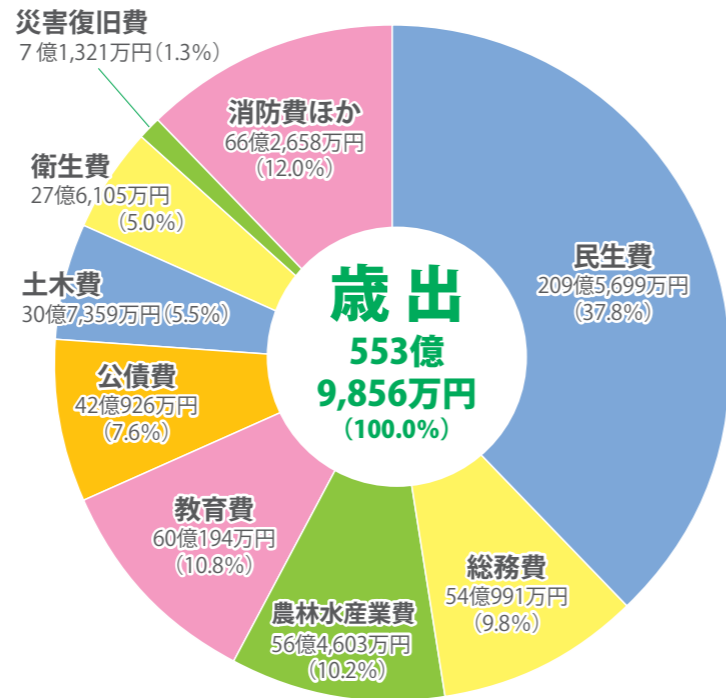
都市計画税の使われ方

都市計画税 都市計画事業や土地区画整理事業の費用に充てるため、都市計画区域内の土地や家屋の所有者に対して課税される目的税
令和元年度：4億4,115万円
主に街路事業や都市公園整備、下水道事業等のために借り入れた市債を返還するための財源の一部として活用しています。

入湯税の使われ方

入湯税 鉱泉源の保護のための施設整備や観光振興の費用に充てるため、温泉(鉱泉浴場)の入湯客に対して課税される目的税
令和元年度：16万円
観光振興に関する事業の財源の一部として活用しています。

一般会計歳出決算の目的別内訳



一般会計歳出決算の性質別内訳

区分	令和元年度	
	決算額	構成比
義務的経費	人件費	60億9,279万円 11.0%
	扶助費	143億4,151万円 25.9%
	公債費	42億 925万円 7.6%
	小計	246億4,355万円 44.5%
投資的経費	普通建設事業費	75億5,608万円 13.7%
	災害復旧事業費	7億3,558万円 1.3%
	小計	82億9,166万円 15.0%
その他経費	物件費	68億9,474万円 12.4%
	維持補修費	2億6,960万円 0.5%
	補助費等	63億 220万円 11.4%
	積立金	39億5,117万円 7.1%
	投資及び出資金	0万円 0.0%
	貸付金	1,260万円 0.0%
	繰出金	50億3,304万円 9.1%
小計	224億6,335万円 40.5%	
合計	553億9,856万円	100.0%

※令和元年度地方財政状況調査の性質別分類に基づき作成しています。

- ▼教育費 学校施設の維持管理・整備や学校教育及び生涯学習などの経費
- ▼公債費 過去の借入金の返済にかかる経費
- ▼土木費 道路や公営住宅などの管理・整備にかかる経費
- ▼衛生費 保健衛生やごみ処理などの経費
- ▼災害復旧費 台風等の災害により被災した施設の復旧などにかかる経費
- ▼消防費ほか 消防、基金積立、商工業振興、議会運営などの経費

- ▼歳出編
- ▼民生費 児童・高齢者・障がい者福祉、医療、保育費などの経費
- ▼総務費 地域振興などの経費
- ▼農林水産業費 農道整備や農林水産業振興などの経費
- ▼市債 市が建設事業や災害復旧事業などを行う際の借入金

- ▼歳入編
- ▼市税 市に納められた市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、都市計画税、入湯税の総称
- ▼繰入金 事業の目的に沿って積み立てておいた基金の取り崩しなど
- ▼地方交付税 地域によって地方税の収入額に差があることから、地方間の財政力の不均衡を是正し、必要な財源を保障するために国から交付される資金
- ▼国庫支出金 国からの補助金や負担金など
- ▼県支出金 県からの補助金や負担金など
- ▼市債 市が建設事業や災害復旧事業などを行う際の借入金

財政事情を家計簿に例えると...

一般会計決算額を10万で割った額を、一家庭の1か月の家計に置き換えました。



収入

()内は市の収入科目

給料	(市税)	111,000円
家賃収入などの雑収入(寄附金、使用料、手数料など)		44,000円
預貯金の取崩し	(繰入金)	48,000円
前月收入の残り	(繰越金)	26,000円
使い道の決められた親からの援助(国庫・県支出金)		151,000円
自由に使える親からの援助(地方交付税、譲与税など)		159,000円
家の増改築のための借入	(市債)	43,000円
収入合計		582,000円

支出

()内は市の性質区分

食費	(人件費)	61,000円
医療・教育費	(扶助費)	143,000円
ローンの返済	(公債費)	42,000円
家の増改築	(普通建設事業費)	76,000円
自然災害による家の補修費(災害復旧事業費)		7,000円
光熱水費、日用雑貨	(物件費)	69,000円
家や車の修繕費	(維持補修費)	3,000円
町内会、サークル会費	(補助費等)	63,000円
預貯金	(積立金)	
株式投資	(投資及び出資金)	40,000円
知人に貸したお金	(貸付金)	
子どもへの仕送り	(繰出金)	50,000円
支出合計		554,000円

※端数処理のため、性質区分の合計と支出合計は一致しません

翌月への繰越 28,000円
(収入 582,000円 - 支出 554,000円)